

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区陣原二丁目2番21号
団体名 株式会社西原商事ホールディングス
代表者 代表取締役 西原 靖博

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしがいしやにしはらしょうじほーるでいんぐす	
団体名	株式会社西原商事ホールディングス	
(ふりがな)	だいはょうとりしまりやく にしはら やすひろ	
代表者氏名	代表取締役 西原 靖博	
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区 陣原二丁目2番21号
	主たる事業所	
事業概要	廃棄物処理事業、資源循環事業、リサイクルプラント運営 廃棄物情報管理業、廃棄物リサイクル関連システム・アプリケーション開発、運営 清掃・環境衛生管理及び一般ビルメンテナンス事業、環境関連プロダクト開発事業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	サービス業（他に分類されないもの）	
従業員数（企業のみ）	101～300人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.nishihara-corp.jp/	

連絡先

担当部署	企画部
担当者	成田 詩歩
電話番号	093-644-0158
メールアドレス	nhd-kikaku@beetle-ems.com

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

企業名 株式会社西原商事ホールディングス

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市基本計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)	北九州市脱炭素電力認定制度					ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)	北九州優良認定産業廃棄物排出事業者・処理認定制度					ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	⑰
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)	北九州市脱炭素電力認定制度					ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	⑰
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)	北九州市環境未来技術開発助成制度					ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					(1)ソフト開発 廃棄物回収アプリケーション(toC、toB)、廃棄物のトレーサビリティシステム、遠隔工場視察システム、 運行管理 - CO2排出量可視化システム (2)ハード開発 次世代型資源回収ボックス、自動選別AIロボット、廃プラ資源化リサイクルプラント	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	⑰
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					(1)勤怠管理システムの導入 申請手続きが簡便化、残業時間の可視化と抑制が可能になり、有給取得が促進。 (2)DX推進と人員配置の連携 業務の見える化・分担再設計・配送ルート最適化並びに属人化業務業務からの脱却。 (3)勤務制度整備 事務職・営業職・オペレーター職週休二日制の定着。ドライバー職の勤務改善を推進中。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	⑯
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組む、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					(1)外国人対応 工場内の安全表示やマニュアルを英語表記に対応し、新人研修で外国語サポートを実施。 (2)障がい者雇用 障がいを持つ社員が長期間活躍中、障がい者生活相談員資格者を配置して支援体制を確保。 (3)産休・育休と復帰支援 産前産後休暇・育児休暇の取得を支援し、復帰後は時短等を個別に調整。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	④
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					(1)運営体制：安全衛生委員会によるハラスメント相談窓口を設置。(Googleフォーム運用) (2)環境管理：ISO14001を22年間継続運用。 (3)アンケート：年2回、全社員対象のアンケートを実施。 (4)面談：年1回、全社員対象の面談を実施。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	⑯
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					(1)運営体制：安全衛生委員会を中心に健康経営を推進。 (2)環境管理：ISO14001を22年間継続運用。 (3)定期/特定検診：年1回、全社員対象の健康診断とストレスチェックを実施。(特定/がん・婦人科) (4)追加検診：特殊業務従事者には別途複数回の健康診断を実施。 (5)受動喫煙対策：社内の完全分煙を整備。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	⑯
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					(1)社内 外部機関と連携した研修プログラムの整備と社員の自由選択受講の実施。 責任者・担当者のGX・DX研修による自社理解と社会的効果の理解促進。 (2)社外 国内外からの工場見学受入、教育機関・市民大学などへの出前講座等による、 環境未来都市北九州の民間廃棄物分野の情報提供を推進。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール17	⑩
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報管理の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	
12	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)	北九州市自治会活動応援事業者表彰					ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	⑭

※ CSV (Creating Shared Value : 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 8年 1月 21日
団体名 株式会社西原商事ホールディングス

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は、パートナーシップを最も重視した活動を通じて、自社及び社会の持続的発展に貢献します。

直接的貢献…廃棄物処理・リサイクルの最適化による、効率的なエネルギー消費
間接的貢献…創業50年で培ったノウハウによる、ステークホルダーとの連携と円滑な情報発信

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野 に「○」	SDGs達成に向けた 重点的な取組	指標（KPI）・目標値		最も関連性のある 「北九州市基本計画」との関係		
		※目標値は、いずれかの目標年で 設定してください。		最も関連性のある重 点戦略との関係	最も関連性のある 「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可	
経済	リサイクル困難なプラスチックの処理 ・マテリアルリサイクル ・サーマルリサイクル	指標 (KPI)	処理量 資源化率	稼げる まち	指標	
社会		目標値		彩りあ るまち	⑪ 社会課題を意識し、日常生活の中で 解決に向けた行動に取り組む市民の 割合	
環境		2030年 (その他の場合) ()年	2025年度 1,400t/年 2030年 3,000t/年 資源化率 85%			安らぐ まち
経済	資源物選別AIロボットの開発と 人手(障がい者雇用)との協業モデル構築	指標 (KPI)	ロボット導入数	稼げる まち	○	指標
社会		目標値		彩りあ るまち	具体的な取組	
環境		2030年 (その他の場合) ()年	2025年度 実証実験中 2030年 3台			安らぐ まち
経済	市民交流及び情報発信の強化による ・環境リテラシー向上 ・環境未来都市北九州のブランド力向上 ・資源化率向上	指標 (KPI)	見学者数 講座・取材数	稼げる まち	○	指標
社会		目標値		彩りあ るまち	⑪ 社会課題を意識し、日常生活の中で 解決に向けた行動に取り組む市民の 割合	
環境		2030年 (その他の場合) ()年	見学 2025年度 1,400名/年 2030年 1,500名/年 発信目標 48回/年			安らぐ まち

記載について

- ・「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団体名: 株式会社西原商事ホールディングス

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何が出来るか	キーワード(3つ~5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例:温室効果ガス削減・働き方改革など)
企業・自治体・教育機関・NPO法人等団体・市民	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の適正管理・処理 循環型社会の構築 環境教育・リテラシー向上 地域の資源循環の強化 脱炭素・省エネの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物関連システム・アプリケーション リサイクル技術・資源化ノウハウ AI選別ロボット等の先端設備 国内外の見学受入れ体制 教育機関向け出前授業の実績 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の適正管理・資源化の高度化 循環型社会の構築支援 環境配慮型プロダクトの提供 環境教育・市民啓発の推進 国内外の企業・自治体との連携促進 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物関連システム・アプリ リサイクル技術 循環型社会の構築 見学受入れ、出前授業 環境配慮型プロダクト

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ~5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例:温室効果ガス削減・働き方改革など)
<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した商品・サービスの開発 社会課題の解決につながる新サービスの創出 地域全体の資源化率向上 脱炭素・循環型社会の実現 	<ul style="list-style-type: none"> 先端技術の共同開発パートナー 環境配慮型製品の企画・デザインノウハウ 地域連携を広げるネットワーク 	企業・自治体・教育機関・市民団体	<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型商品・サービスの共同開発 地域全体での資源循環モデルの構築 環境教育・啓発活動の連携強化 脱炭素・循環型社会に向けた協働プロジェクトの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型商品開発 社会課題解決型サービス 企業・自治体との連携 地域循環モデル構築 脱炭素・資源化率向上

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。